

## Sinagoga Shaare Tikvah

## について

Shaare Tikvah シナゴーグ、リスボン

1904年に発足したShaareTikvah(ポルタシュ・ダ・エスペランサ(Portas da Esperança)(希望の扉))シナゴーグは、1496年のマヌエル1世による追放後、ポルトガルで最初に建てられたシナゴーグでした。 リスボンの中心部に位置し、通りに面したファサードはありません。これは、建設当時、通行人の視線を「不快に」しないよう

に、法律により非カトリック寺院が公共スペースを見下ろすことが禁止されていたためです。

プロジェクトの建築家は、当時最も尊敬されていた建築家の1人であるベントゥーラ・テーハ(Ventura Terra)でした。 建物はエレガントで丁寧に装飾されており、エルサレムに面した2つのフロア(2階は女性用)があります。

このシナゴーグは、リスボンのイスラエル人コミュニティの宗教生活の中心地です。 リスボンの現代的なコミュニティが形作られた19世紀頃には、イスラエル国はまだ存在していませんでした。このコミュニティのルーツは、1821年に異端審問が消滅した後、ポルトガルに戻り始めた北アフリカとジブラルタル出身の19世紀のセファルディ系ユダヤ人にあります。 礼拝はセファルディの儀式に従います。

## 問い合わせ先

R. Alexandre Herculano 59, 1250-010 Lisboa 电话: (+351) 919 899 637 Eメール: visits@cilisboa.org

ウェブサイト: https://cilisboa.org/actividades-e-servi%C3%A7os/sinagoga/